

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/11/10

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.36	-0.03
JPY/THB	0.2111	-0.0007
USD/JPY	153.42	0.36
EUR/THB	37.45	0.07
EUR/USD	1.1566	0.0019
USD/CNH	7.126	0.005
SGD/THB	24.90	0.05
AUD/THB	21.03	0.03
USD/INR	88.67	0.04
USD Index	99.60	-0.13

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	4,009.8	18.8
WTI (Oil)	59.75	0.32
Copper	10,716.5	34.0

MIZUHO

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.518	0.004
10Y (THB)	1.772	-0.003
5Y (USD)	3.684	0.004
10Y (USD)	4.097	0.013

Stock

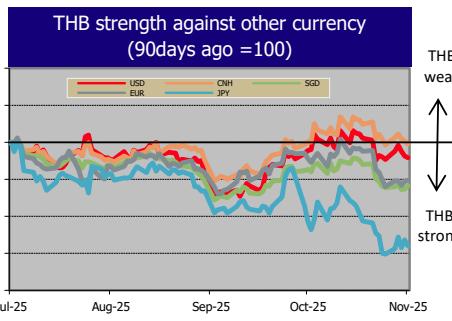
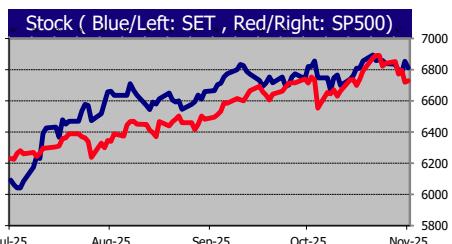
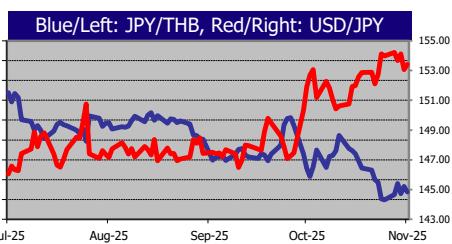
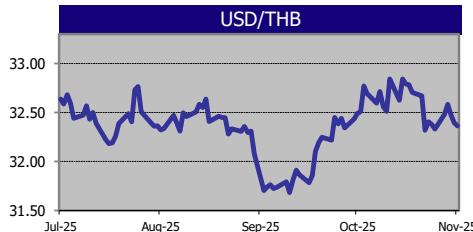
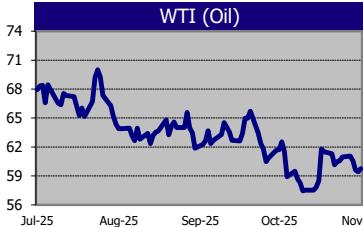
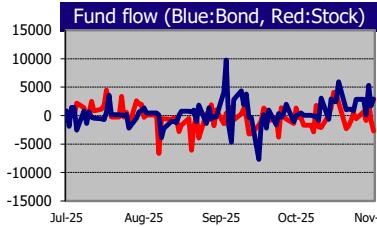
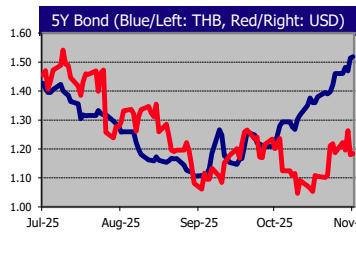
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,302.91	-10.40
NIKKEI (JP)	50,276.37	-607.31
DOW (US)	46,987.10	74.80
S&P500 (US)	6,728.80	8.48
SHCOMP (CN)	3,997.56	-10.20
DAX(GER)	23,569.96	-164.06

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,717)	-1891.8
Bond net flow	2,916	1241.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルバーツ

7日(金)のドルバーツは新規材料乏しい中で32バーツ台前半から半ばにかけての推移に終始。海外時間、発表された米経済指標の結果が強弱まちまちであつたこともあり、トレンドは変わらず。レンジ内での推移が続き、結局32.36レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

7日(金)のドル円は小幅に上昇。153円台前半の水準で取引を開始すると、日経平均株価の下落に一時153円を割り込む場面を見せるも、その後下げ幅が縮小される中で153円台半ばまで反発。海外時間に入ると、米金利の動向や米経済指標の結果を横目に153円ちょうどから153円半ばのレンジで上下。そのまま153.42レベルで週末の取引を終えた。

Bangkok Dealer's Eye

昨年の今頃を思い返すと、市場の注目は米大統領選に集まっていた。その間のドルバーツ相場はといふと、トランプトレードに伴うドル高が進行し、一時35バーツ台前半まで上昇。その後、勢いが一服するも、今年4月には米中貿易摩擦激化観測の台頭やトランプ政権による相互関税詳細発表を受けて再び35バーツちょうど付近に戻している。ただ、ドルバーツ相場が上方向への勢いを保っていたのもそこまで。以降はトランプ大統領の不規則発言が次第にドルの信任を低下させる方向に働き、次第に関税を巡る動向はドルの重しとなり、加えて米国の利下げ観測等からドルバーツは下落。今年9月にはおよそ4年ぶりとなるドル安・バーツ高水準を付けた。

米大統領選に始まり、ドルバーツ相場は(金価格という要素はあれど)米国の動向に大きく左右される通貨ペアであることを改めて認識させられた1年であったと言えよう。さて、足もと注目を集めるのは次回FOMC(12月)を巡る動向である。高インフレを懸念し利下げに慎重な見方がある一方で、労働市場の軟化に対応するべく金利引き下げに動くべきとの意見がせめぎ合っている状況。次回会合までは1ヵ月、今朝は米政府機関閉鎖終結に関する報道が確認できているが、引き続き米国の動向には目を離すわけにはいけない展開が続く。(末廣)